

科目名	精神看護学演習ⅡB Psychiatric and Mental Health Nursing Seminar ⅡB			担当教員 (研究室番号)	未定 奥野 史子（非常勤）		教員への連絡方法 (メールアドレス)		未定			
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目		選択 区分	コース 必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
											遠隔授業	全部
ディプロ マ・ポリ シー (DP)	主要なDP	7. 看護学の特定分野における卓越した看護実践能力を修得している。										
	関連する DP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。										
科目 目的	本科目は、精神科領域にて用いられている面接法、支持的精神療法、心理療法や心理社会的療法、その他の治療技法の提供方法や展開について学習し、高度実践看護師として、あるいはチーム医療の枠組みにおいて提供する方法を習得することを目的とする。 なお本科目は、日本看護系大学協議会が定める高度実践看護師教育課程基準（専攻分野共通科目）「3. 精神科治療技法に関する科目」に相当する科目である。											
到達 目標	1) 精神的に困難を抱えている対象者への面接及び支持的精神療法の提供方法や展開を理解し、説明することができる。 2) 精神的に困難を抱えている対象者への心理療法、集団精神療法の提供方法や展開を理解し、説明することができる。 3) 精神的に困難を抱えている対象者及びその家族への心理教育、ピアサポート、セルフヘルプグループの提供方法や展開について理解し、説明することができる。 4) 精神的に困難を抱えている対象者及びその家族への支援技法について、高度実践看護師としての実践あるいはチーム医療の枠組みにおける役割について説明することができる。											
成績評価方法 (基準)		①レポート（30%） ②演習内容及びディスカッションへの参加（70%）										
教科書		随時紹介する										
参考書等		随時紹介する										
受講者への メッセージ		精神看護学援助論Ⅲで学習した精神科治療技法をロールプレイによって理解を深め、臨床で活用するシュミレーションをしましょう。一部の技法については専門家の指導のもと行います。										
備考		【第2回～第7回】 ・精神看護学演習Ⅰで用いた事例1をもとに、履修者及び教員で役割を決めてロールプレイを行う。 ・履修者全員が看護師役と患者役どちらの役割もできるようにローテーションして実施する。 【第8回～第15回】 ・セラピストまたはファシリテーター以外の履修者及び教員が患者役になり、ロールプレイを行う。 ・履修者全員がセラピストあるいはファシリテーターの役割ができるようローテーションして実施する。										
回	学習項目				学習内容				主担当 教 員	授業 方法		
1回	高度実践看護師による臨床場面での精神科治療技法の実際 学習内容と課題・目標の設定				・高度実践看護師による臨床場面での精神科治療技法の実際について学習する。 ・演習目標、演習日程、演習課題を確認する。				未定	対面 (演習)		
2回	精神科面接法演習①				・対象者への看護面接方法について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
3回	精神科面接法演習②				・対象者への看護面接方法について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
4回	支持的精神療法演習①				・対象者への精神療法（支持的精神療法）について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
5回	支持的精神療法演習②				・対象者への精神療法（支持的精神療法）について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
6回	認知行動療法演習①				・対象者への認知行動療法の提供について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
7回	認知行動療法演習②				・対象者への認知行動療法の提供について、履修者及び教員、専門家とのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
8回	集団精神療法演習①				・対象者への集団精神療法の実際について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
9回	集団精神療法演習②				・対象者への集団精神療法の実際について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
10回	心理教育演習①				・対象者及びその家族への心理教育の提供について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
11回	心理教育演習②				・対象者及びその家族への心理教育の提供について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		
12回	リラクゼーション技法演習①				・対象者へのリラクゼーション技法の提供について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。				未定	対面 (演習)		

回	学習項目	学習内容	主担当 教 員	授業 方法
13回	リラクセーション技法演習②	・対象者へのリラクセーション技法の提供について、履修者及び教員でのロールプレイを通して学習する。	未定	対面 (演習)
14回	ピアサポート、セルフヘルプグループ演習①	・対象者及びその家族のピアサポート、セルフヘルプグループについて、履修者及び教員、またはピアサポーターとのロールプレイを通して学習する。	未定	対面 (演習)
15回	ピアサポート、セルフヘルプグループ演習②	・対象者及びその家族のピアサポート、セルフヘルプグループについて、履修者及び教員、またはピアサポーターとのロールプレイを通して学習する。	未定	対面 (演習)